〈令和8年10月のデータ〉

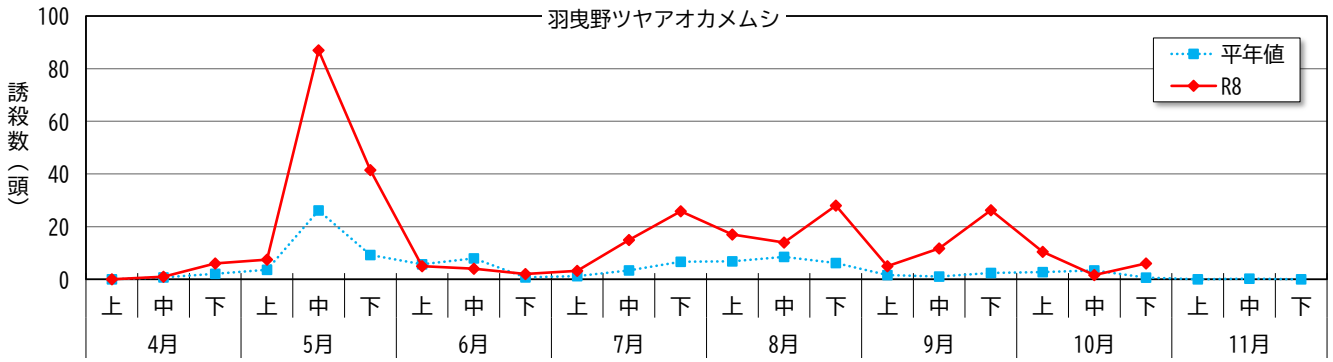
ツヤアオカメムシ　フェロモントラップ

集合フェロモンを利用して発生量を調査しています。誘殺虫数が平年より増加した場合、果樹園への成虫飛来が多く、吸汁被害が発生することがあります。
ツヤアオカメムシは、もも、うめ、かき、発生量が多い場合にはぶどう、みかんなどを加害します。

<調査地点>羽曳野市、岸和田市、河内長野市
誘殺虫数(旬別)　　※縦軸の目盛りはグラフごとに異なりますのでご注意ください。

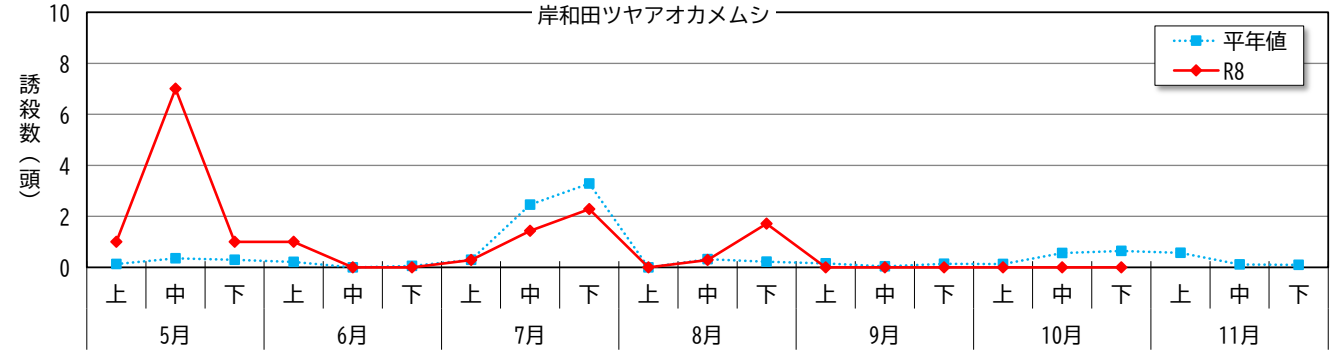
10月下旬 までのデータ

羽曳野	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8	0	1	6	8	87	42	5	4	2	3	15	26	17	14	28	5	12	26	10	2	6			
平年値	0	1	2	4	26	9	6	8	1	1	3	7	7	9	6	2	1	2	3	3	1	0	0	0



10月下旬 までのデータ

岸和田	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8				1	7	1	1	0	0	0	1	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0			
平年値				0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0



〈令和8年10月のデータ〉

10月下旬 までのデータ

河内長野	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
R8				5	0	0	1	2	5	3	4	10	16	6	2	1	1	0	1	2	0			
平年値				0	1	1	0	1	0	0	1	2	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0

